

令和8年1月15日

郡市区等医師会長 様

大阪府医師会長
加納 康至
〔公印省略〕

休日夜間応急診療所における救急時医療情報閲覧のニーズ把握に係る
アンケートについて（協力依頼）

平素は本会事業の推進につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省より日本医師会を通して、標記アンケート実施の協力依頼がありましたのでお知らせいたします。

オンライン資格確認等システムでは、マイナ保険証を用いた本人確認により、医療機関や薬局で患者のレセプト情報に基づく診療情報等を閲覧できる医療情報閲覧機能に加え、患者の生命、身体の保護のために必要な場合、マイナ保険証による本人確認を行うことによって、患者の同意取得が困難な場合においても、電子カルテ経由でレセプト情報に基づく診療情報等を閲覧できる『救急時医療情報閲覧』の仕組みがあります。

本通知は、現在病院のみが導入可能となっている救急時医療情報閲覧の対象施設拡大の検討にあたり、休日夜間応急診療所における救急時医療情報閲覧に関するニーズ把握を目的とするものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくと共に、会員への周知方、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

【アンケート項目】

- ・ 回答者の基本情報
- ・ 休日夜間応急診療所における救急時医療情報閲覧の有用性

【対象者】 休日夜間応急診療所で診療を行っている医師

【アンケート実施期間】 令和8年2月6日（金）まで

※本アンケートについては、1月13日（火）に医療機関等向け総合ポータルサイト経由でも各休日夜間応急診療所にメール送付されています。

【アンケートフォーム】 <https://krs.bz/eysc/m?f=12>



【問い合わせ先】 休日夜間応急診療所における救急時医療情報閲覧のニーズ把握に係る
アンケート調査ヘルプデスク（連絡先：0120-513-948（平日 9時00分～17時00分））